

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	中山スマートIC設置準備事業			
予算科目	2 款 1 項 14 目			
総合計画での位置付け	都市基盤の整備 道路・交通基盤の整備			
所管課情報	担当課:	道路河川課	電話番号(内線):	0
記入者情報	所属長:	上坂 博一	担当責任者:	小笠原 幸男
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】平成31年度			
事業の対象	地域住民及び関係機関			
根拠法令等	スマートインターチェンジ制度(高速道路利便増進事業)実施要綱			
事業の目的	過疎化、少子高齢化が急速に進行する中山地域にスマートインターチェンジを設置し、交通利便性の向上、災害時の救援救護ルートの確保、救急医療機能の充実・向上等を図ることより地域の振興・活性化に資する。			
事業の内容	(仮称)中山スマートICの設置に向け、関係機関と協議調整を行うとともに地域住民・企業・団体等に対し説明会を実施し気運の醸成を図る。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	関係機関との連携を密にし、精力的に条件整備に努める。			
改善策の 具体的 取り組み	事業の性格上、関係機関から実施計画への承認を得るまでは、詳細な事業内容を公表することはできないが、地区協議会開催後は、地域住民・団体・企業等に対し、積極的に情報を提供し、事業への理解の醸成を図る。			

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	0	8,991	5	114
	人件費	0	3,254	1,627	3,254
	合計	0	12,245	1,632	3,368
人件費 内訳	人工数	0.00	0.40	0.20	0.40
	人件費単価	0	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	3,254	1,627	3,254
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	12,245	1,632	3,368

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
関係機関協議	回	3	5	2	7
地元説明会	回	0	5	1	1
勉強会	回	0	2	1	3

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		30,000	150,000	200,000	200,000	200,000

成果指標				
成果指標	連結申請の件数			
指標設定の考え方	スマートIC設置に当たっては地区協議会で承認を得た上で、国土交通省に対し連結申請を行う必要がある。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	0	1	0	0
実績	0	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	関係機関との調整は順調に進められていることから、今後は、庁内の連携・協力体制を整備するとともに、地域の住民・団体・企業等に積極的に情報を提供し、意識の醸成を図っていくことが必要である。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	平成15年度の旧中山町から事業化へ向けた検討があり、平成23年度からは連結へ向けた聞き取り調査などの取り組みをしてきたが、25年度は連結へ向けた関係機関との調整、勉強会が開催され、いよいよ地区協議会へ図るための準備ができた。今後は事業推進を図るなかで、用地・物件補償交渉や測量設計積算関係、埋蔵文化財調査、保安林解除申請、関係機関協議など様々な業務が発生するため、専従職員が必要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	